

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	当科での切除不能進行・再発食道癌に対するニボルマブ療法の治療成績
研究責任者 (所属科名)	檜原淳(消化器外科)
本研究の目的・意義	2020年2月、ATTRACTION-3試験の結果をうけ、化学療法後に増悪した切除不能進行・再発食道癌に対しニボルマブの適応が拡大されました。食道癌治療のガイドラインにおいても、切除不能・再発食道癌に対する2番目の治療として推奨されています。適応拡大から約2年経過し、実際の臨床の場におけるニボルマブの有効性・安全性を評価するために、当科でニボルマブ療法を施行した患者さんのデータを用いて解析します。
調査方法・調査期間	後向きコホート研究です。2020年3月から2022年2月までに、当科においてニボルマブを2レジメン移行に使用した切除不能進行および切除後再発食道癌症例の計23症例を対象とし、カルテに保存されたデータを抽出・解析することで、長期および短期成績と安全性を検証します。 研究期間：倫理委員会承認後～2022年12月末日を予定しています。
該当資料・データ	★対象となる患者様 23名の患者さんを対象とします。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 082-815-5211(代) 消化器外科 部長 青木義朗
備考	